

報恩講―伝承から新たな伝統へ― 目次

表紙 題字 三島 多聞
版面 窪田 純

巻 頭 言	高山教区教化研究所所長 四衢 亮	8
真宗教学学会高山大会	大会趣旨文	10
真宗教学学会高山大会	当日日程	12
記念講演 ①	テーマ 「知恩の倫理―報恩講の伝統を視点として―」に学ぶ	13
	講 師 教学研究所員 鶴見 晃	
記念講演 ②	テーマ 報恩講の成立と展開	35
	講 師 大谷大学前学長 草野 顕之	
研究発表	「教えから見えてくる報恩講」研究班	58
(要旨)	テーマ 親鸞における報恩―本願への応答	
	発表者 益田組 淨福寺 三木 朋哉	
	「儀式から見えてくる報恩講」研究班	64
	テーマ 儀式から見る報恩講―場の目的と願い	
	発表者 吉城組 西念寺 三島 見らん	
	「伝承と現状から見えてくる報恩講」研究班	71
	テーマ 伝承から見える報恩講	
	―アンケート調査より見る、現在の報恩講の実態	
	報 告 報恩講に関する飛騨地域内アンケート調査結果	
	発表者 高山一組 了泉寺 北條 秀樹	
事前学習 ①	テーマ 報恩講・御遠忌の歴史	82
	講 師 同朋大学准教授 安藤 弥	
事前学習 ②	テーマ 報恩講―伝統と己証、そして変容	121
	講 師 同朋大学大学院講師 蒲池 勢至	
《関連講義》	宗祖御遠忌推進委員会法要教化部会研修会	151
	テーマ 「伝統儀式」と「同朋唱和」	
	講 師 儀式指導研究所研究員(本廟部出仕) 竹橋 太	
講師・筆者・発表者・研究班	………	172
発刊に寄せて	高山別院輪番 三島 多聞	173
あとがき	高山教務所長 出雲路 善公	175